

# データ特徴の計算方法

名前 \_\_\_\_\_

## 練習問題

(1) エサA・B・Cそれぞれで生まれたタマゴの重さを表に書きこもう。

表

重さ g	1 個目	2 個目	3 個目	4 個目	5 個目	6 個目	7 個目	8 個目	9 個目	10 個目
エサA										
エサB										
エサC										

(2) エサA・B・Cそれぞれで生まれたタマゴの平均値を計算しよう。

エサA  $\frac{+ + + + + + + + + +}{10} = 53$

エサB  $\frac{+ + + + + + + + + +}{10} = 57$

エサC  $\frac{+ + + + + + + + + +}{10} = 57$

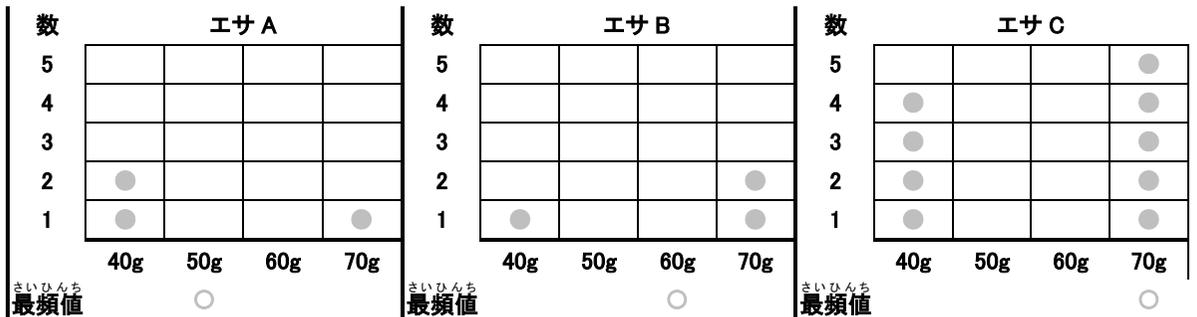
(3) エサA・B・Cそれぞれで生まれたタマゴを小さい順に並べて中央値を計算しよう。

表(小さい順)

重さ g	最小	中央値(左+右)÷2						最大		
エサA	40	40	50	50	50	50	60	60	60	70
エサB	40	50	50	50	60	60	60	60	70	70
エサC										

(4) エサA・B・Cそれぞれで生まれたタマゴを重さごとに数を数えてヒストグラムを完成させ、最頻値を求めよう。

表(ヒストグラム)



(5) クイズ 70g のタマゴが一番多く生まれるエサは A・B・C のどれですか？

答え \_\_\_\_\_

**問題1**

- (1) ツルハシAで採れた鉱石の色と重さの数を書きこもう。  
 (2) ツルハシAで採れた鉱石に対して、各種類の合計と、各重さの数の合計を計算しよう。

表(ツルハシA)

数						合計
ニジ色						2
青						
赤						
黒						
白						50
重さ	20g	40g	60g	80	100g	
合計	15	35			5	

- (3) ツルハシBで採れた鉱石の色と重さの数を書きこもう。  
 (4) ツルハシBで採れた鉱石に対して、各種類の合計と、各重さの数の合計を計算しよう。

表(ツルハシB)

数						合計
ニジ色						
青						
赤						50
黒						8
白						
重さ	20g	40g	60g	80g	100g	
合計			30	35	15	

表(最頻値)

	重さ	種類
ツルハシA	40g	
ツルハシB		赤

- (5) ツルハシA・Bそれぞれで一番採れた鉱石の種類(種類の最頻値)、重さの最頻値を求めよう。  
 (6) ツルハシA・Bそれぞれで採れた鉱石の重さの平均値を計算しよう。

ツルハシA  $\frac{20 \times \quad + 40 \times \quad + 60 \times \quad + 80 \times \quad + 100 \times \quad}{100} = 52$

ツルハシB  $\frac{20 \times \quad + 40 \times \quad + 60 \times \quad + 80 \times \quad + 100 \times \quad}{100} = 68$

- (7) ツルハシA・Bそれぞれで採れた鉱石を小さい順で並べたとき、50番目と51番目になる鉱石の重さを求めて中央値を計算しよう。

表(中央値)

	50番目	51番目	中央値 = (50番目 + 51番目) ÷ 2
ツルハシA	40	60	
ツルハシB	60	80	

- (8)クイズ 60g以上の鉱石が多く採れる可能性が高いツルハシはAとBのどちらですか？

答え

- (9) 60g以下のニジ色鉱石が多く採れる可能性が高いツルハシはAとBどちらですか？

答え